

# 令和5年度 公共事業再評価調書

## 1. 事業説明シート

(区分) **国補**・県単

事業名	街路事業 [ 街路事業 (国補) ]		事業箇所	甲斐市仲新居	地区名	(都) 田富町敷島線 (仲新居工区)	事業主体	山梨県
-----	--------------------	--	------	--------	-----	--------------------	------	-----

計画期間	当初計画	現計画	変更計画
	H25~R4	H25~R7	-
総事業費	1,650 百万円	1,650 百万円	-

### (1) 事業の概要

#### ① 事業目的及び効果

(都) 田富町敷島線は甲斐市を南北に縦貫する延長約8.9kmの道路で、甲府都市圏の幹線道路ネットワークの一部を構成するとともに、地域住民の生活道として重要な役割を担っている。  
当該路線は、慢性化している竜王駅周辺の渋滞解消、緩和及び交通結節点の利便性の向上の効果が期待されており、本区間の早急な整備が必要である。

- 主要目標
  - 生活圏中心都市・拠点機能へのアクセス向上
  - 混雑時走行速度 17.4km/h ≤ 30km/h以下 ※
  - 自動車交通量 10,371台/12h ≥ 3,428台/12h (平日) 以上※
  - ※ 評価基準値
- 副次目標
  - 歩行者等の安全性の確保
- 副次効果
  - 良好な景観の創出
  - バリアフリー化の促進
  - ライフラインの強化
  - 緊急時の避難・救助機能の確保

② 事業概要 (現計画から変更なし)  
道路改良、電線共同溝 L=440m W=6.0(16.0)m

現計画		令和4年度まで	令和5年度 (評価実施年度)	令和6年度以降
現計画	工事内容	用地取得・補償 道路改良工事 電線共同溝工事	用地取得・補償 道路改良工事 電線共同溝整備	道路改良工事 電線共同溝工事
	事業費	747 百万円	450 百万円	453 百万円
変更計画	工事内容	用地取得・補償 道路改良工事 電線共同溝工事	用地取得・補償 道路改良工事 電線共同溝工事	道路改良工事 電線共同溝工事
	事業費	1,098 百万円	200 百万円	352 百万円

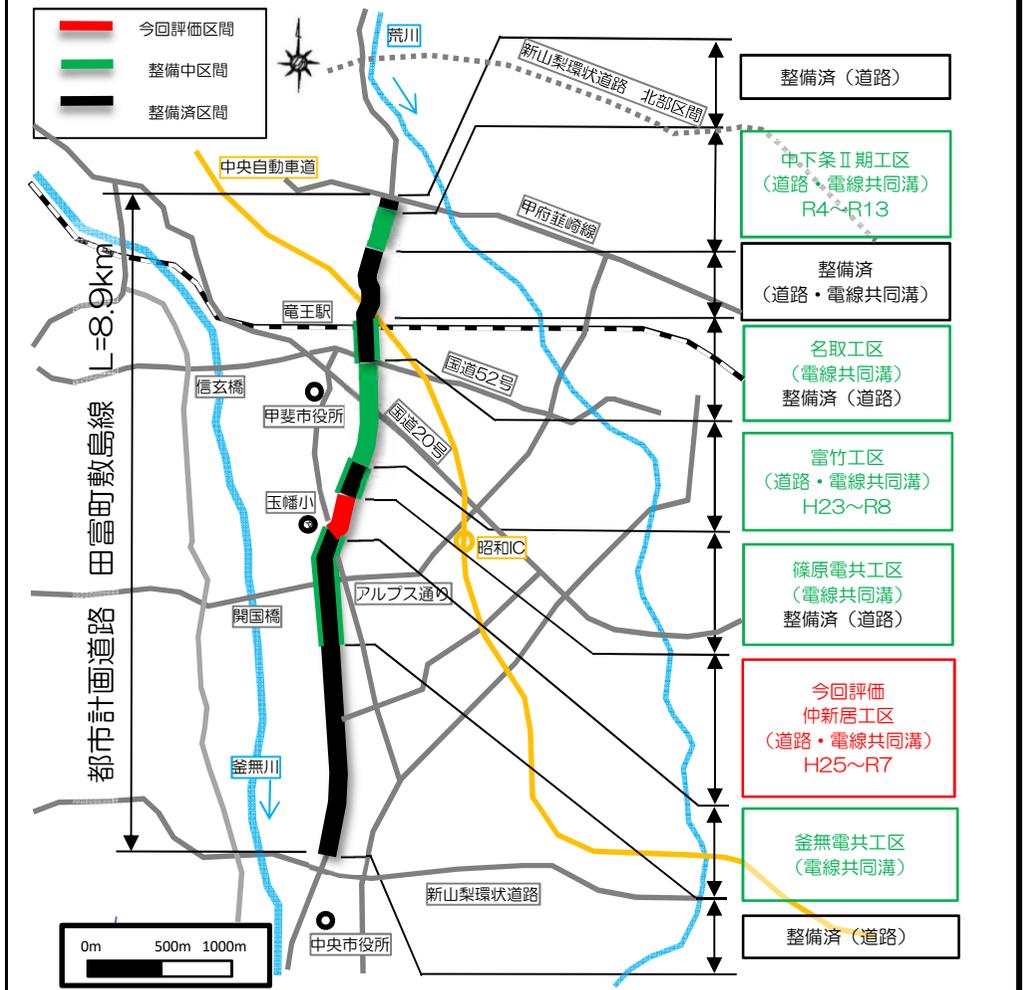
※ 現計画欄は計画値、変更計画欄は前年度までは実績値、当年度以降は計画値を記入。

④ 特記事項 (関連事業概要等)

- ・ (都) 田富町敷島線 大下条工区 H21~H30 L=558m W=6.0(17.0)m
- ・ (都) 田富町敷島線 富竹工区 H23~R8 L=1,390m W=6.0(17.0)m
- ・ (都) 田富町敷島線 中下条Ⅱ期工区 R4~R13 L=560m W=6.0(17.0)m

⑤ これまでの評価状況 (平成30年度再評価)  
この事業の完成により、生活圏中心都市へのアクセス向上が図られるとともに、歩行者等の安全の確保も期待できることから、事業を継続することが妥当である。

### (2) 事業位置図等



## 2.評価シート（1）

### （1）事業を巡る社会経済情勢等の変化

（今回の再評価で変更がある場合、変更事項を説明するために必要な内容）

#### ①地域・住民の意向状況

なし

#### ②産業・経済情勢

なし

#### ③国等の方針

なし

#### ④上位計画・関連事業計画等

「山梨県総合計画」（令和元年12月策定）

「山梨県強靱化計画」（令和2年3月改定）

「山梨県社会資本整備重点計画」（令和4年9月改定）

#### ⑤自然環境条件等

なし

#### ⑥その他

なし

### （2）評価時点の費用対効果分析

項目	着手時点	再評価時点	変更計画時点
総事業費	1,650 百万円	1,650 百万円	1,650 百万円
工期	H25～R4	H25～R7	H25～R7
評価基準年	H24	H30	R5
費用	1,135 百万円	1,213 百万円	1,490 百万円
建設費	1,120 百万円	1,176 百万円	1,440 百万円
維持管理費	15 百万円	37 百万円	50 百万円
その他( )	百万円	百万円	百万円
便益	6,020 百万円	6,386 百万円	8,076 百万円
走行時間短縮	4,923 百万円	5,204 百万円	6,700 百万円
走行経費減少	316 百万円	349 百万円	420 百万円
交通事故減少	74 百万円	82 百万円	60 百万円
その他※	707 百万円	751 百万円	896 百万円
B/C	5.3	5.3	5.4

費用便益分析マニュアルにより算出 採択基準値1.0以上

※その他は、救急救命率向上便益、CO2排出量削減便益、  
都市空間快適性向上便益

### （3）これまでの計画変更等の概要

（平成30年度 再評価）

竜王駅周辺は慢性的に渋滞が発生していることから、（都）田富町敷島線富竹工区（国道20号～国道52号）の整備を優先させたため、事業期間の見直しを行った。

完成年度 令和4年度 → 令和7年度

評価シート(2)

(4) 事業進捗状況及び見込み

①進捗率  
別表のとおり。  
R5年度進捗率(現計画)72.5%→(実績)78.6%

②進捗率実績が計画と相違している理由  
用地交渉が順調に進んだため計画が前倒しされている。

③総事業費の変更内容

変更工種等	事業費増減	変更理由
	百万円 増減	
	百万円 増減	
合計		

④事業期間の変更理由及び進捗予定

なし

⑤今後の事業執行における留意点

なし

(5) 環境負荷等への配慮

本区間の周辺は、住宅地であり自然環境への影響は少ない。植栽及び電線類の地中化を実施する計画であり、良好な生活環境を確保する予定である。

(6) コスト縮減の可能性

なし

(7) 代替案立案の可能性

なし

(8) 所管部の今後の方針 **継続**・見直し継続・その他( )

(理由)

幹線道路ネットワーク及び生活道路として重要な路線であり、平成30年度に見直した令和7年度の完成を予定している。

○別表-進捗率(事業費ベース)

算出方法：【上段】現計画の計画事業費/総事業費×100 【中段】現計画の実績事業費/総事業費×100 【下段】変更計画の計画事業費/総事業費×100 単位：%

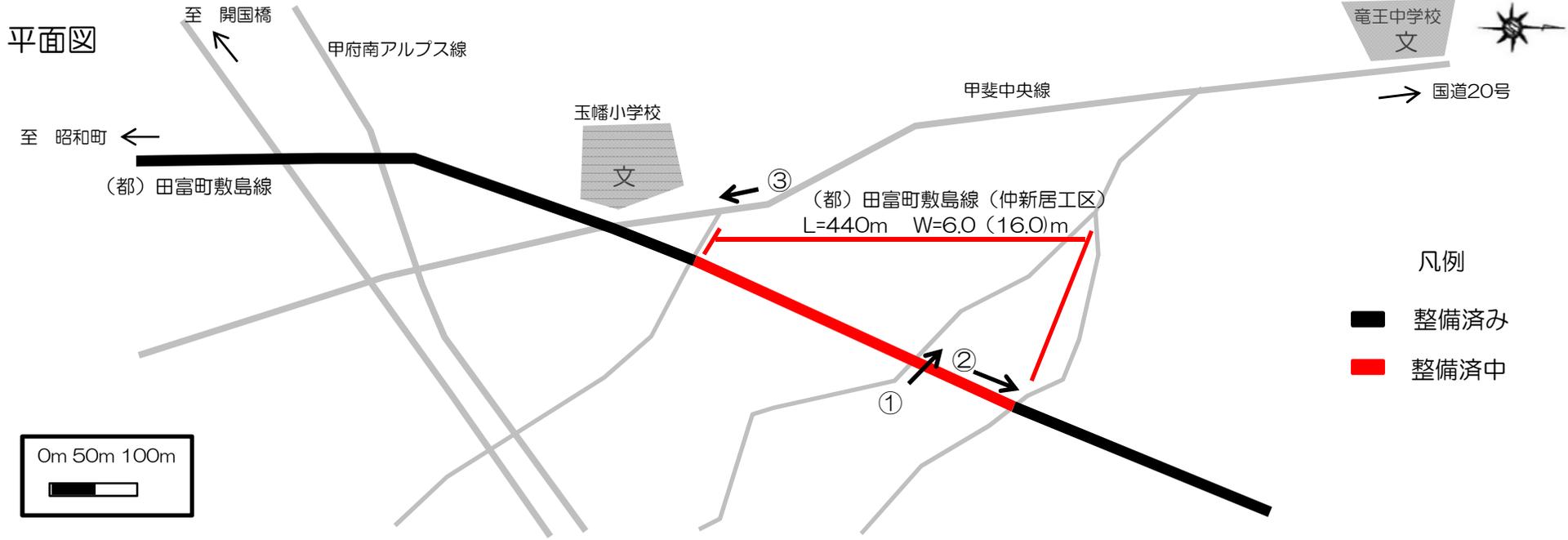
	年度	*H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	*R5	R6	R7				
現	計画	0.1	0.3	0.4	0.4	1.6	2.8	11.9	21	33.1	45.3	72.5	87.7	100				
	実績	0.1	0.3	0.4	0.4	1.6	3.9	21.2	45.3	54.4	66.5	78.6						
変更計画												78.6	90.8	100				

\*事業着手年度又は評価年度

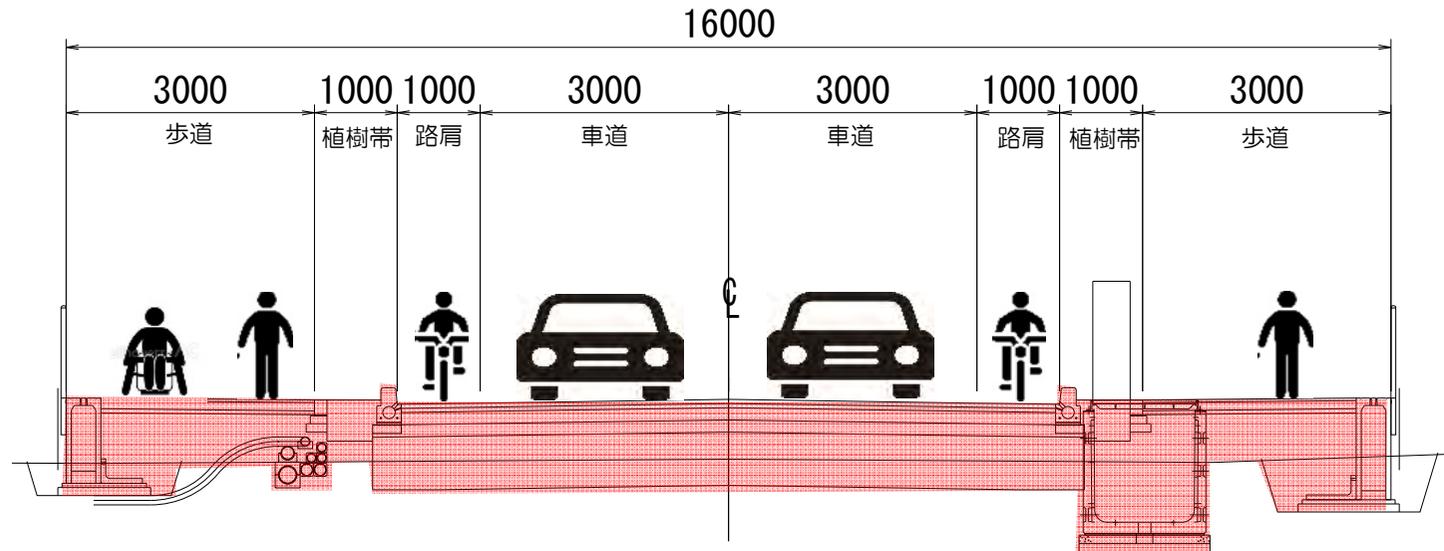
\*R5年度の実績は見込み

### 3. 添付資料シート (1)

平面図



標準横断図



### 3. 添付資料シート (2)



①整備予定地（中間地点）事業着手前



①整備状況（中間地点）現在



②整備状況



③現道の混雑状況（甲斐市街）

#### 4.年度別事業費内訳表（変更計画の内容）

年度	変更事業費 (千円)	事業概要	進捗率 (%)
H25	2,000	測量	0.1%
H26	3,600	測量、設計	0.3%
H27	550	調査	0.4%
H28	500	調査	0.4%
H29	20,200	調査	1.6%
H30	37,966	調査	3.9%
R1	285,548	用地、補償	21.2%
R2	397,547	用地、補償	45.3%
R3	149,593	用地、補償、電電共同溝、道路改良工事	54.4%
R4	200,000	用地、補償、電電共同溝、道路改良工事	66.5%
R5	200,000	電電共同溝、道路改良工事	78.6%
R6	200,000	電電共同溝、道路改良工事	90.8%
R7	152,496	電電共同溝、道路改良工事	100.0%
合計	1,650,000		